

令和4年度 福祉従事者研修【課題別】

オンライン開催

福祉事業所のための 災害時対応力強化研修

目的

災害時の備えについては、福祉施設・事業所においては、利用者の安全確保やその後の事業の継続について平常時より整備しておくことが重要です。本研修では、平常時から災害発生時までの防災意識の醸成と災害への備えについての理解を深め、研修全体を通じて、災害に対する対応力の強化を図ります。

効果

実際の災害時にも慌てることなく的確なコミュニケーションを取って行動できるよう、迅速な指示の出し方や受け方の授受能力を高めるとともに、事業継続が困難な場合に対応するためのBCP(事業継続計画)の策定など円滑な支援を行うための体制づくりについて考えます。

日時

令和 4年 12月 2日(金) 10時00分～16時00分

会場

「Zoom」を使ったオンライン開催

受講対象 ・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名程度(オンライン受講者のみ)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)税込

申込締切

令和 4年 11月 10日(木) 午後12時00分

- ※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。
- ※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。
- ※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆ 起こり得る危機 ～災害を知る～
12:00～13:00 (昼食・休憩)	◆ 災害によって異なる対応 ～対応例とマニュアルチェック～ ◆ 災害発生時のコミュニケーション ◆ 事業継続計画(BCP)について考える
13:00～16:00	◆ クライシスマネジメントの実践 ◆ おわりに ～振り返り・質疑応答～

- ※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。
- ※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。
- ※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

溝部 一夫(みぞべ かずお) 氏

ウェルウェイブ代表(福岡市)
身体障害者施設や特別養護老人ホーム等の現場で介護職としての勤務経験を経て、福岡介護福祉専門学校の専任教員として教壇に立ち指導した経験を持つ。その後、福岡県シルバー人材センター連合会に入職し、業務課長等を歴任。現在は、これまでの豊富な経験を活かし、介護支援専門員や介護福祉士の受験対策講座、ホームヘルパー養成研修の講師、その他権利擁護に関する研修講師など幅広く活躍している。



受講者の声

- 『自分の職場の災害計画等の内容を全く知らないで、知る努力をしなければならなかった』(20代男性)
- 『既存の対策マニュアルの検証、防犯マニュアル・緊急出勤規程等の作成に活かしたい』(60代男性)